

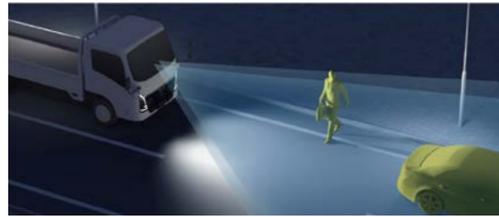
## 全3種のグレード設定。

お客様ごとのニーズや運行形態に合わせ、先進安全・運転支援装置を全3種でグレード化しました。

	CUSTOM	DX	STANDARD (標準)
プリクラッシュブレーキ [PCB] <sup>※1</sup> 直進時	○	○	○
車線逸脱警報 [LDWS]	○	○	○
ふらつき警報	○	○	○
先行車発進お知らせ機能	○	○	○
誤発進抑制機能 (ISIM車) <sup>※</sup>	○	○	○
車間距離警報	○	○	○
ブラインドスポットモニター [交差点警報 / 出会い頭警報]	○	○	○
フロントブラインドスポットモニター	○	○	○
プリクラッシュブレーキ [PCB] 右左折時	○	○	○
可変配光型LEDヘッドランプ <sup>※</sup> (フロントサス:インデペンデント車)	○	○	○
ドライバーステータスマニター	○	○	○
ドライバー異常時対応システム [EDSS] 単純停止	○	○	○
全車速車間クルーズ (ISIM車) <sup>※</sup>	○	○	○
標識認識機能	○	○	○
標識連動型スピードリミッター	○	○	○

## プリクラッシュブレーキ[PCB]直進時

CUSTOM D X STANDARD



カメラにより衝突を避けられない物体、主に車両を前方に検知した場合に、運転者に危険回避を促します。接近に対し、警報音とメーターディスプレイ表示による警告を発し、さらに追突が避けられない場合は、自動ブレーキで衝突速度を低減し、被害の軽減を図ります。

【作動条件】

【衝突回避】

自車速度:約10km/h以上

先行車両との相対速度:約50km/h以内

【衝突被害軽減】

自車速度:約10km/h以上

先行車両との相対速度:約50km/h以上

## 車線逸脱警報[LDWS]

CUSTOM D X STANDARD



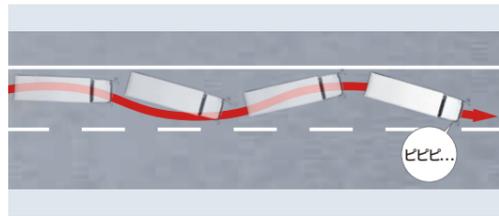
カメラにより、車線に対する車両位置を検出し、車線を逸脱した場合に警報音とメーターディスプレイ表示により、運転者に警告を促し、わき見運転や居眠り運転による事故の抑制に貢献します。

【作動条件】

自車速度:約60km/h以上

## ふらつき警報

CUSTOM D X STANDARD



車線が整備された道路を走行する際に車両の蛇行を検出し、メーターディスプレイ表示と警報音で運転者に警告します。

【作動条件】

自車速度:約70km/h以上

## 先行車発進お知らせ機能

CUSTOM D X STANDARD



先行車の発進後に自車が停止し続けた場合に、警報音とメーターディスプレイ表示で運転者にお知らせします。

## 誤発進抑制機能 (ISIM車)

CUSTOM D X STANDARD



停車中にカメラが車両の前方に障害物を認識している状態で、ペダルの踏み間違いなどによりアクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したときに、エンジン出力を制限し発進を緩やかにすることで、衝突時の被害の軽減を図ります。また警報音とメーターディスプレイ表示で運転者に注意を喚起し、危険回避を促します。

●プリクラッシュブレーキ、車線逸脱警報、誤発進抑制機能は、ドライバーの安全運転を支援するシステムです。機能には限界があり、路面や天候、運転操作等の条件によっては作動しない場合があります。機能を過信せずにつねに安全運転を心がけてください。詳しくは最寄りの販売会社営業担当者にお問い合わせください。

## 車間距離警報

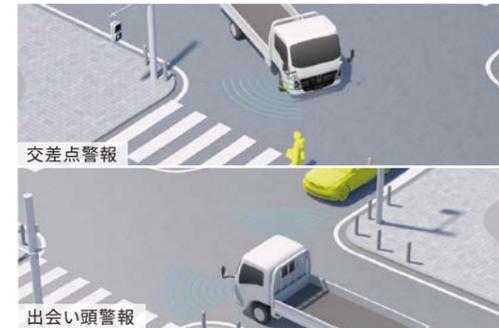
CUSTOM D X STANDARD



カメラにより先行車との車間距離を検知し、車両が安全な範囲を超えて接近した場合に警報音とメーターディスプレイ表示で運転者に注意を喚起し、危険回避を促します。

## ブラインドスポットモニター[交差点警報/出会い頭警報]

CUSTOM D X STANDARD



レーダーセンサーを使用して周囲の移動物の存在を運転者に知らせることにより、交差点進入、右左折を支援するシステムです。移動物の接近状態に応じてフロントピラー部のBSM表示灯や警報音、メーターディスプレイ表示で運転者に注意を促します。

【作動条件】

【交差点警報】

自車速度:約4~22km/h

警報対象速度:約5~20km/h

警報対象:歩行者/自転車

【出会い頭警報】

自車速度:約0~10km/h

警報対象速度:約20~60km/h

警報対象:バイク/自動車

## フロントブラインドスポットモニター

CUSTOM D X STANDARD



レーダーセンサーを使用して周囲の移動物の存在を運転者に知らせることにより、発進時の前方確認を支援するシステムです。移動物の接近状態に応じてフロントピラー部のBSM表示灯や警報音、メーターディスプレイ表示で運転者に注意を促します。

【作動条件】

自車速度:約10km/h以下

警報対象速度:歩行者 約3~5km/h 自転車 約0~10km/h

## プリクラッシュブレーキ[PCB]右左折時

CUSTOM D X STANDARD



交差点での右左折時に運転者のブレーキ操作をアシストし、横断する対向歩行者、対向車との衝突の危険性を低減します。

【作動条件】

ウィンカー作動時

【対象が対向歩行者の場合】

自車速度:約10~20km/h

【対象が対向車の場合】

自車速度:約5~15km/h

## 可変配光型LEDヘッドランプ(フロントサス:インデペンデント車)

CUSTOM D X STANDARD



カメラを使用して夜間走行時に前方状況を判断し、ヘッドランプの照射範囲、照射部分や明るさを自動的に変化させます。

【作動条件】

自車速度:約15km/h以上

●車間距離警報、ブラインドスポットモニター、フロントブラインドスポットモニター、プリクラッシュブレーキは、ドライバーの安全運転を支援するシステムです。機能には限界があり、路面や天候、運転操作等の条件によっては作動しない場合があります。機能を過信せずにつねに安全運転を心がけてください。詳しくは最寄りの販売会社営業担当者にお問い合わせください。

### ドライバーステータスマニター

CUSTOM

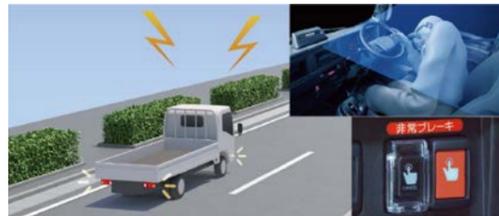


ドライバーモニターカメラを使用して運転者の顔の向きや姿勢、表情などを測定し、運転者の状況に応じて警報音や音声警報、メーターディスプレイ表示で注意や休憩を促します。

【作動条件】  
 【注意不足】 [脇見/居眠り運転]  
 自車速度:約30km/h以上 自車速度:約60km/h以上

### ドライバー異常時対応システム[EDSS]単純停止

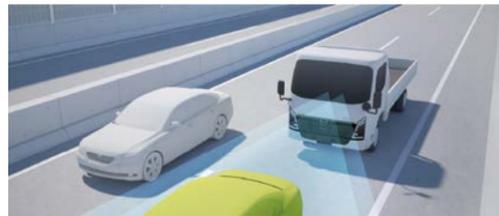
CUSTOM



健康起因などにより運転者に異常が発生した際に、車内外へ異常事態を報知するとともに、車両の減速を行い停車させることができるシステムです。

### 全車速車間クルーズ (ISIM車)

CUSTOM



カメラにより先行車を検知すると、設定された車間距離を維持するようエンジン・補助ブレーキなどにより加速・減速・停止を行います。

### 標識認識機能 / 標識連動型スピードリミッター

CUSTOM



【標識認識機能】  
 カメラが認識した交通標識をメーターディスプレイに表示することで、交通標識の見落としを防ぎ、安全運転を支援するシステムです。認識した交通標識に対し、禁止行為を行っているシステムが判断した場合は、警報音とメーターディスプレイ表示で運転者にお知らせします。

【標識連動型スピードリミッター】  
 道路ごとの制限速度に応じて速度制限を行うシステムです。標識認識機能によりカメラが検知した制限速度を、30km/hから120km/hの範囲内で自車の上限速度に設定することができます。

### その他の安全装置



#### ①電動パーキングブレーキ\*

パーキングブレーキの作動と解除をモーターが行うシステムです。電動パーキングブレーキはスイッチを手動で操作するほかに、シフトレバーやアクセルペダルの操作などの特定の操作に連動させてパーキングブレーキの作動と解除が行えます。

\*自動作動機能を日常のパーキングブレーキ操作のかわりに使用しないでください。

#### ②オートブレーキホールド\*

オートブレーキホールドが作動すると停車時に踏み込んだブレーキ力をブレーキペダルから足を離しても保持し、車を一時的に停止させます。ブレーキペダルからアクセルペダルへの踏み替え操作や、パーキングブレーキ操作を軽減します。

### 離席連動パーキングブレーキ\*

運転席シートベルトを外し、運転席ドアを開いたとき、自動的に離席連動パーキングブレーキが作動します。



#### 作動時の表示



【作動条件】  
 シフト位置:Rギヤ以外

\*本機能は、自動作動設定がされていないと作動しません。設定がされていない場合は、自動作動設定を行ってください。  
 \*車を降りる際は必ず電動パーキングブレーキを作動させてください。もしもの時の機能であり、常時使用しないでください。

\*寒冷時は、パーキングブレーキはかけないでください。パーキングブレーキをかけたままにすると、ワイヤーやブレーキシュー、パッドが凍結して解除できなくなることがあります。また、電動パーキングブレーキの自動作動機能はOFFに設定してください。平坦な場所で、シフトインジケータが「P」を表示していることを確認し、輪止めを使用して駐車してください。詳しくは最寄りの販売会社営業担当者にお問い合わせください。

### 電子式車両姿勢制御システム「IESC」\*1



アンダーステアの場合      オーバーステアの場合      転倒の場合

エンジン出力の抑制と必要な車輪のブレーキを作動させることで、滑りやすい路面での発進時や加速時のホイールスピンおよび走行時の横滑りを抑えて駆動力を維持し、車両安定性を向上させます。またブザーおよび表示灯で注意を喚起して、運転者が車両を安定した状態に回復させる手助けをします。

### リヤランプ(角形・LED)\*



後続車からの視認性にすぐれているライトを採用しました。

### 緊急ブレーキシグナル

急ブレーキによって急激に減速した場合、ハザードランプを高速点滅。後続車に注意をいち早く知らせ、追突事故を抑制します。

【作動条件】  
 自車速度:約50km/h以上

●ドライバーステータスマニター、ドライバー異常時対応システム、全車速車間クルーズ、標識認識機能、標識連動型スピードリミッター、電子式車両姿勢制御システム「IESC」は、ドライバーの安全運転を支援するシステムです。機能には限界があり、路面や天候、運転操作等の条件によっては作動しない場合があります。機能を過信せずにつねに安全運転を心がけてください。詳しくは最寄りの販売会社営業担当者にお問い合わせください。

\*1:IESCはいすゞ自動車(株)の登録商標です。(登録第4899516号)

\*:装備は車型により設定が異なります。詳しくは主要装備一覧表をご参照ください。\*先進安全装置作動画像はCGです。\*写真は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります。